

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【公開番号】特開2000-308516(P2000-308516A)

【公開日】平成12年11月7日(2000.11.7)

【出願番号】特願平11-122156

【国際特許分類】

A 45 D 31/00 (2006.01)

B 41 J 2/01 (2006.01)

【F I】

A 45 D 31/00
B 41 J 3/04 101Y

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月3日(2006.3.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

色、図形、写真、文字等の付け爪用表示が施される面と反対側の面に再はく離可能な接着層が形成された、フィルムないしはシートからなる基材に対して任意の色、図形、写真、文字等の付け爪用表示のための画像を印刷表示させる付け爪の製造方法であって、上記基材として、表示を施す面に、カチオン性アクリル系樹脂と、造膜性を有するアクリル系樹脂とを含む印刷受容層を形成したものを使用し、かつ印刷受容層に対する画像の印刷表示を、アニオン系着色剤を用いて行うとともに、印刷表示後の印刷受容層上に、透明樹脂を含む水性の塗布液を塗布し、乾燥させてトップコート層を形成することを特徴とする付け爪の製造方法。

【請求項2】

画像の印刷表示を、アニオン系着色剤を含む水性のインクを用いて、インクジェット記録方式にて行う請求項1記載の付け爪の製造方法。

【請求項3】

印刷受容層を形成する、造膜性を有するアクリル系樹脂が、ポリアクリルアミド、ポリメチルメタクリレート、ポリブチルメタクリレート、ポリメチルアクリレート、ポリブチルアクリレート、ポリスチレン-2-アクリロニトリル、アクリロニトリル-酢酸ビニル共重合体、アクリロニトリル-塩化ビニル共重合体、アクリロニトリル-スチレン共重合体、アクリロニトリル-塩化ビニリデン共重合体、アクリロニトリル-ビニルビリジン共重合体、アクリロニトリル-メタクリル酸メチル共重合体、およびアクリロニトリル-アクリル酸ブチル共重合体からなる群より選ばれた少なくとも1種である請求項1記載の付け爪の製造方法。

【請求項4】

印刷受容層を形成する、造膜性を有するアクリル系樹脂が、熱硬化性アクリル樹脂、またはアクリル系樹脂のポリマー中またはその末端に自己架橋性の反応基を有する自己架橋型のアクリル系樹脂である請求項1または2記載の付け爪の製造方法。